

取扱説明書

Version 1.0. a

タンク式充電どこでも高圧洗浄機

型番：ACTD2WS8



保証期間：12ヶ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

サポートのご案内

■ 修理のご案内

動作しない、お買い上げ時から問題が発生しているなどの場合は、ご連絡不要に対応をさせていただきます。症状を記載したメモ、購入日が確認できる納品書やレシート、商品を下記住所までご送付ください(お届け日より1週間以内の場合は、初期不良として着払いにてご送付いただけます)

ご質問が多い内容については、Q&Aページを記載している場合がございます。また新しいマニュアルを公開している場合がございます(PCサイトのみ)

<http://www.thanko.jp/support/download.html>

ご質問などが多い内容については、Q&Aページに記載している場合がございます。

<http://www.thanko.jp/support/qa.html>

■ メールでのお問い合わせ

お客様の御名前、商品名、お問い合わせ内容を記載し、下記アドレスまでご連絡ください(マイクロソフト、Yahoo、携帯メールアドレスでは返信ができない場合があります)

support@thanko.jp

※使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷に関してはサポート外となります。

サンコーカスタマサポート(修理品の送付先)

〒101-0021

東京都千代田区外神田4-9-8 神田石川ビル 4階

TEL 03-3526-4328 FAX 03-3526-4329

(月～金 10:00-12:00、13:00-18:00 土日祝日を除く)

仕様

サイズ	本体：幅360×奥行240×高さ880(mm) ホース：7000mm(コネクタ除く)
重量	本体：3900g ホース：244g
タンク容量	約35リットル
圧力	6MPa
電源(充電)	ACアダプターまたは、シガーアダプター
バッテリー容量	4000mah
充電時間	3～4時間
連続使用時間	・タンクの水がなくなるまで約15～20分 ・バッテリーがなくなるまで約30～40分 ※ウォーターガンで一番奥まで握った状態を続けた場合
内容品	本体、ハンドル、ウォーターガン、ウォッシュブラシ、ホース、洗剤ポケット、ACアダプター、シガーアダプター、タオル、日本語取扱説明書

⚠️ ご注意

- 水が入っていない状態で、電源を入れないでください。
- 電源ポートを濡らさないでください。
- 電源ケーブルを挿したまま使用しないでください。
- 水をタンクに入れる時や、使用する際は、必ず電源ポートの防水キャップを開けてください。
- 使用前に各接続部がしっかりと締まっているかご確認ください。
- ホースを強く折り曲げると水がとまります。
- 分解しないでください。
- 落としたり強い衝撃を与えないでください。
- 高温/多湿/火気近くで保管、使用しないでください。
- 小さなお子様の手が届くところで保管、使用しないでください。

内容品



- ① ホース ② 洗剤ポケット ③ タオル ④ ウォッシュブラシ
⑤ ウォーターガン ⑥ ACアダプター ⑦ シガーアダプター
⑧ ハンドル ⑨ 本体

● 使用準備

ハンドルを本体に付ける



① 本体のネジを外す
本体裏面にある4つのネジを外します。別途プラスドライバーをご用意ください。



② ハンドルのネジを外す
ハンドル裏面の左右計6つのネジと、カバーを外します。



③ 本体にハンドル付ける
ハンドルを右写真のように本体に付けます。取り外したカバーをはめ、ネジ全てを同じ箇所に取り付けます。

充電する

2つの充電方法があります。



ACアダプターを使う

シガーアダプターを使う

本体充電ポートの防水キャップをはずし、充電ケーブルをつなぎます。充電時間は、約3～4時間。ACアダプターのみインジケータランプで、充電完了の判断が可能。赤：充電中 緑：充電完了



充電する時以外は、必ず防水キャップをしっかりとめ込んでください。

水を入れる



本体上部のタンクの蓋を回して外します。タンクの中に水を入れ終えたら、蓋を回してしっかり締めてください。タンク容量は、35リットル。

ホースにウォーターガン/ウォッシュブラシを繋げる



取り付け
ホースのコネクタを「カチッ」と音がするまで、差し込みます。ロックがかかります。



取り外す
ホースのコネクタ可動部を下げるとロックが外れます。コネクタ可動部を下げた状態のまま、引き抜いて取り外してください



ウォッシュブラシの場合

洗剤ポケットを、ブラシ上部に回して差し込みます。必要であれば、洗剤を入れてください。

ホースを本体に繋げる



取り付け
本体コネクタのキャップをはずします。ホースのコネクタを「カチッ」と音がするまで、差し込みます。ロックがかかります。



取り外す
ホースのコネクタ可動部を下げるとロックが外れます。コネクタ可動部を下げた状態のまま、引き抜いて取り外してください

● 各部のチェックをする

接続部の締め具合が緩かったり、しっかりと深く接続されていない場合、電源を入れるとすぐに水漏れが発生する可能性があります。電源を入れる前に各部のチェックをお願いします。



タンクの蓋



本体とホース接続部



ウォーターガン、
ウォッシュブラシ
とホース接続部



充電ポートの防水キャップ



ウォーターガン
※の箇所は、
レバーを握った状態で
締めてください。



洗剤ポケット

● 電源を入れる



電源を入れると同時に、モーターが回り始め、水が送り出されます。この時、しっかりと各部が接続されていれば水漏れはしません。水が止まった状態が数秒間続くと、モーターが自動でSTOPします。

● ウォーターガンを使う

水圧 / 水流

細く固い
(強い)



広く柔らかい
(弱い)



レバー

深く握る



浅く握る

レバーを握り、水が流れ出せる状態になるとモーターが回り始め、噴射を開始します。レバーの握る深さで、水圧 / 水流を調節します。

● ウォッシュブラシを使う

レバーを握り、水が流れ出せる状態になるとモーターが回り始め、噴射を開始します。レバーはロックすることができ、噴射した状態を維持することができます。洗剤ポケットに、洗剤をあらかじめ入れてからセットすることで、洗剤を含めた水を出すことも可能です。洗剤を入れる必要がない場合でも、洗剤ポケットは取り付けてください。



通常時

ロック時



レバーを握った状態で奥に押し込むと、レバーがロックされます。



つまみを回してレバーの固さを調節することができます。

● 収納

本体背面にあるカゴとカゴ横の2つのフックを使って、ホースとウォーターガン、ウォッシュブラシを収納できます。

